

県庁舎のあるべき姿と 備えるべき機能について (補足資料)

現庁舎に備えられていない機能・十分でないと思われる機能

〔 懇話会で議論するためのたたき台として、現庁舎に備えられていない機能・十分でないと思われる機能について、主なものを例示した。 〕

効率性・柔軟性のための機能

- 効率的な事務執行のための執務環境 ～ 庁舎のインテリジェント化
オフィスオートメーション(OA)・ビルディングオートメーション(BA)の導入
情報通信設備の高度化、適切な執務室・会議室 など

長崎県の現状

- 職員の執務室が狭いため、多くのキャビネット等が廊下に配置され、来庁者の通行の妨げとなっているほか、緊急時の避難経路の確保上の問題も生じかねない状況にある。
- 執務室が細かく仕切られているため、将来の行政需要に柔軟な対応ができない。
(執務室の配置、OA機器用配線の増設や変更 など)
- 会議室が十分に備えられていないため、各種会議開催時に庁内での会場確保ができない。
- 庁舎の設備全体を集中制御により管理する機能が備えられていない。



執務室
(十分な通路が確保できない)



執務室前の廊下
(両側にキャビネットが配置)



空調管理室
(空調設備のみの管理)

他県の例



フリーアクセスフロアー(二重床)
(鹿児島県)



執務室
(栃木県)



大会議室
(佐賀県)



講堂
(熊本県)



廊下
(佐賀県)



正庁
(佐賀県)



中央管理室
(栃木県)

- 省資源・省エネルギーの機能
太陽光発電、雨水利用、屋上緑化 など

長崎県の現状

- ISOの推進などの省資源・省エネルギーへの取り組みは行っているが、庁舎の機能としては十分な機能が備えられていない。

他県の例



太陽光発電
(佐賀県)



太陽光発電
(栃木県)



雨水利用設備
(鹿児島県)



屋上緑化
(栃木県)

○ 県民の利便性の向上

来庁者駐車場、待合スペース など

長崎県の現状

- 敷地内の来庁者駐車場や玄関ロビーなど来庁者の待合スペースが十分に確保されていないなど、県民サービス上の問題を抱えている。



県庁舎の来庁者駐車場
(多くの駐車待ちがある状態)



玄関ロビー
(30人分の椅子しかない)

他県の例



屋外立体駐車場
(鹿児島県)



廊下の待合スペース
(栃木県)

防災・防犯のための機能

○ 防災拠点としての機能

庁舎の耐震性の確保と防災拠点施設としての適切な機能整備

(災害対策本部、災害対策室、屋上ヘリポート、無停電電源装置、非常用発電機 など)

長崎県の現状

○ 県庁舎(本館6階、時計塔)及び警察本部庁舎(旧館東側)は、震度6強の地震に対して倒壊又は崩壊する可能性が高い。



県庁舎の耐震改修困難箇所



警察本部庁舎の耐震改修困難箇所

○ 屋外に電気・空調関係の配線や配管が露出し、設備面での機能確保に支障をきたす恐れがあるほか、防火扉等の防火設備が現行基準に適合していない。



屋外に露出した配線



屋外に露出した配管



階段と廊下を区画する防火扉が未設置

○ 災害対策要員の執務スペースや非常用発電機などの非常用設備が十分に備えられていないため、災害発生時の対応に支障をきたす恐れがある。

※ 災害対策本部等スペースの状況

長崎県	272㎡
福岡県	518㎡
佐賀県	550㎡
熊本県	453㎡
大分県	532㎡
宮崎県	481㎡
鹿児島県	540㎡
沖縄県	383㎡



災害対策室

(十分なスペースが確保されていない災害対策関係施設)



防災室

他県の例



災害対策本部
(鹿児島県)



災害情報連絡室(防災室)
(熊本県)



屋上ヘリポート
(栃木県)



非常用発電装置
(栃木県)

○ 防犯・交通安全のための機能

通信指令室、交通管制センター、科学捜査研究所 など

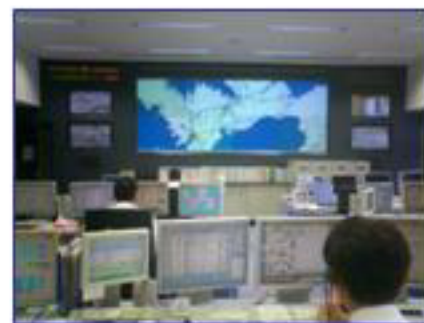
長崎県の現状

○ 通信指令室、交通管制センターのスペースが十分に備えられていない。

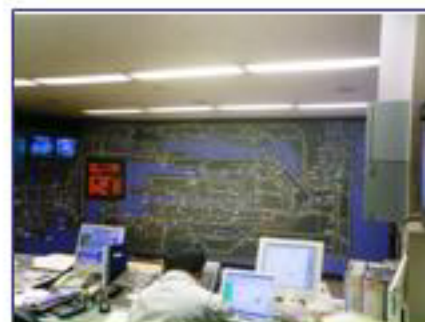
※ 通信指令室、交通管制センターの状況

〔通信指令室〕 〔交通管制センター〕 〔科学捜査研究所〕

長崎県	192㎡	235㎡	140㎡
福岡県	1,054㎡	1,260㎡	1,059㎡
佐賀県	129㎡	229㎡	836㎡
熊本県	686㎡	799㎡	887㎡
大分県	207㎡	665㎡	473㎡
宮崎県	467㎡	477㎡	562㎡
鹿児島県	387㎡	577㎡	746㎡
沖縄県	321㎡	477㎡	499㎡



通信指令室



交通管制センター



科学捜査研究所

(十分なスペースが確保されていない各施設)

他県の例



通信指令室
(鹿児島県)



交通管制センター
(熊本県)



科学捜査研究所
(熊本県)

交流のための機能

○ 県民交流のための機能

エントランスホール、県民ホール、展望ホール、レストラン など

長崎県の現状

- 玄関ロビーなど来庁者の待合スペースが十分に備えられていない。
- 県民が広く利用できるエントランスホール、県民ホール、展望ホールが備えられていない。



玄関ロビー
(30人分の椅子しかない)

他県の例



エントランスホール
(熊本県)



県民ホール
(佐賀県)



展望ホール
(鹿児島県)



展望レストラン
(栃木県)

○ 高齢者・身体障害者等に配慮したユニバーサルデザイン

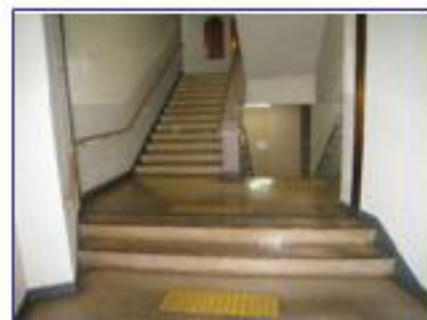
身体障害者用トイレ、オストメイト用トイレ、授乳室、車イス用傍聴席 など

長崎県の現状

- 身体障害者用トイレ、オストメイト用トイレ、授乳室など、高齢者や身体障害者等に配慮した施設や設備が十分に備えられていない。
- 執務室や通路(廊下等)に車イスが通行できるスペースが十分に備えられていない。



執務室



本館と第1別館の接続部分
(車イスが通行できるスペースが確保されていない)

他県の例



障害者用トイレ
(群馬県)



オストメイト用トイレ
(熊本県)



授乳室
(熊本県)



点字シール付手すり
(鹿児島県)

○ 県民への情報発信機能

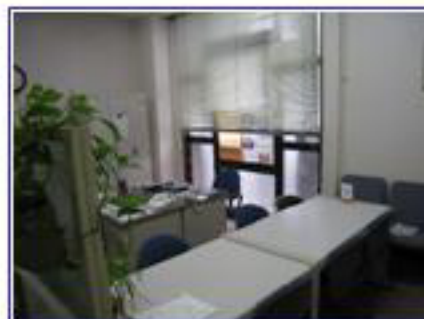
県政情報センター、物産観光情報センター、県民相談センター など

長崎県の現状

○ 県政情報や物産・観光情報など県民への情報発信のための機能が十分に備えられていない。



県民情報センター
(十分なスペースが確保されていない)



県政相談室



県産品の陳列棚、広報誌等が
設置されている玄関ロビー

他県の例



県民情報センター
(佐賀県)



県民プラザ
(栃木県)



県政情報検索コーナ
(栃木県)



観光物産展示室
(群馬県)

シンボルとしての機能

- 「長崎らしさ」を表現する県のシンボルとしての機能
県産材の活用(木材、焼物等)、アート計画(彫刻、焼物等) など

長崎県の現状

- 現庁舎には、特に備えられていない。

他県の例



屋久杉の壁
(鹿児島県)



益子焼の陶壁
(栃木県)



県庁の全景
(群馬県)

まちづくりのための機能

- 周辺のまちづくりとの調和・まち全体を活性化するためのきっかけづくり
庁舎周辺のまちづくりと調和、都市のランドデザインの構築など

長崎県の現状

幕末の名残を残す石垣

西役所として出島を見下ろしている
風景を県庁舎が遮っている状況

第一別館

出島

出島

奉行所としての歴史的輪郭を
県庁舎が遮っている状況

県庁

出島

県庁舎の向こうには19世紀初頭の「出島」の姿がある

The diagram consists of several interconnected images and text boxes. At the top left, a photo of a stone wall is labeled '幕末の名残を残す石垣' (Stone wall remaining from the late Edo period). Below it is a photo of a road with a stone wall, labeled '出島' (Dejima). To the right, a photo of a road with a stone wall is labeled '出島' (Dejima). In the center, a large photo of the city of Nagasaki is labeled '出島' (Dejima) on the left and '県庁' (Prefectural Office) in the middle. Two red arrows point from the '出島' label to the city photo. Below this is a photo of a building with a blue roof, labeled '奉行所としての歴史的輪郭を 県庁舎が遮っている状況' (Historical outline of the shogun's office obscured by the prefectural office building). To the right, a photo of a modern building is labeled '第一別館' (First Annex) and '出島' (Dejima). A blue arrow points from this photo to a photo of a building with a grey roof, labeled '県庁舎の向こうには19世紀初頭の「出島」の姿がある' (The shape of 'Dejima' in the early 19th century is visible behind the prefectural office building). A text box at the top right says '西役所として出島を見下ろしている 風景を県庁舎が遮っている状況' (The prefectural office building obscures the view of the Dejima area from the west office building).